

柴崎駅周辺地区第2回街づくり懇談会 意見記入用紙(要約版)

日時 平成30年12月19日(水) 午後7時～
場所 調布市立調和小学校体育館
参加人数 21人
回収枚数 7枚

ご意見数	意見内容(要約)
1	南北通過交通を可能とすると、 ・ロータリー付近の渋滞により駅利用者の送迎という本来の目的が達成できない ・調和小学校への通学路であるため、児童の安全面への懸念 ・16mの幅員のため、スピード超過増加の懸念 があるため、通過交通は反対です。
2	野川の西側に立体交差(地下)の道路ができるので、そちらを利用してもらい、駅前への車両流入を極力減らすべきと考えます。
3	都市計画線内の賃貸に住んでおり、年齢的に次の住まいを探すのは困難になってくるため、建物の所有者より居住者への影響が大きい。配慮してほしい。
4	説明会を平日の夜にされるのはどうかと思います。会場を数カ所に分けるなど、参加しやすい会にしてください。
5	過去の経過などは資料を読み上げるだけでなくディスカッション形式でも良いのではないかと。又は、もっと短時間で意見交換の時間を多くとる方が良いと思う。
6	これまでの取組みや速報は、郵送やポストインでも良いと思います。資料を事前配布し、読み込んだ上で、質疑応答を想定し、参加形式の会を開催する方が内容の密度が高くなるように思いました。
7	広場は必須でなくてもよいと思う。しかし、改札(南北ともに)周りは広く、その先の道も広くしてほしい。人の流動性が高いつくりにしてほしい。
8	市内外、国内外問わず、具体的な実在の街のモデルがいくつかあった方がイメージつきやすい。
9	オープンハウスはどのような方法でなされたのか知らない人もいたので、広報をもっとしてほしい。また、今後もやってほしい。
10	広報を市報だけでなく、ポスターを貼るなど、大々的に街中に掲示してほしい。
11	段階的整備として、連続立体交差事業の時期が不透明な状況であれば、まず①柴崎駅前広場を軸とした橋上駅舎を建設する。続いて、②南北道路(都市計画道路)のうち、未完成な道路を完成させる。地区計画を実施する。最後に、③連続立体交差事業を実施する(駅舎を移動する必要もあるだろう)。
12	南北道路の横断は必要である。駅前広場の規模や都市計画道路の幅員(構成)について検討が必要だと思う。